



京都府漁業者育成校

海の民学舎

第12期

研修の
ご案内

京都の海で 漁師になる!



海の民学舎運営協議会

京都府 京都府漁業協同組合 舞鶴市 宮津市 京丹後市 伊根町
京都府信用漁業協同組合連合会 (公財) 京都府水産振興事業団

募集人員 及び 対象者	10名	概ね40歳未満で、研修後は府内に定住して漁業に従事される方
研修期間	2年	4月から2年間
授業料	年間授業料 118,800円	<ul style="list-style-type: none"> ただし、2年目の授業料は徴収しません 府内で漁業就業の場合は返還制度があります

海の民学舎の特徴

漁協などの漁業団体はもちろん、京都府と地元市町が、研修から就業・定住までを強かにバックアップします。

Point 01	充実の 研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 漁業就業に必要な知識と技術を基礎から応用まで各分野のエキスパートがわかりやすく丁寧に指導します。 ● 水産物の加工や流通販売などの6次産業化を視野に入れた研修プログラムも用意しています。 ● 就業時の漁村への移住、定住を見据えた研修を行います。
Point 02	研修及び 生活面の支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修期間中の住居として、専用宿舎や近隣の住居を紹介します。 ● 慣れない土地での生活不安をサポートします。
Point 03	研修後の フォロー	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修後も学舎修了生として、漁業技術から経営まで幅広くサポートします。 ● 就業、住居の確保、組合員資格や漁船・漁具の取得を強かに支援します。

授業料返還制度

研修終了後に府内の漁業に5年間継続して従事（経営を含む）した場合は、授業料の返還を受けることができます。

- 詳細は、京都府水産事務所「海の民学舎」係までお問い合わせください。



研修プログラムと研修中の支援制度



漁業や水産研究のエキスパートによる講座・実習や漁業ICT技術の研修など現状に合う漁業の知識と技術を習得します。

◆基礎研修

講義等

京都府漁業の特徴、漁業制度、資源管理型漁業、栽培漁業、水産生物、海洋環境、漁業ICT技術などの研修。漁業に必要な資格も取得(小型船舶操縦士免許等)。

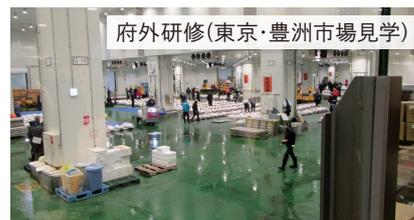
実習

定置網、底びき網、トリガイ・イワガキ養殖等、府内の漁業現場でエキスパートによる研修。

研修中の支援

要件を充たす方は、次世代人材投資(準備型)事業により、支援が受けられます。(最大1年間、月額12.5万円)

1
年
目



漁村で暮らしながら、個別の研修先での現地研修を1年間継続し、漁業技術の向上に努めます。また、集合研修などに参加し、漁業者になるための更なる知識や漁業技術などを学習します。

◆現地研修 【主な漁業：定置網、底びき網、釣延縄、トリガイ養殖】

研修希望先と受け入れの調整ができた漁業種で、研修を実施

◆集合研修、漁業就業に必要な研修

漁村定住の留意事項など

◆府や漁協が開催する各種研修会

魚の活締め技術や養殖技術など

研修中の支援

研修先の漁業経営体から給与が支払われます。

2
年
目





■定置網漁業実習



■底びき網漁業実習

[海の民学舎 修了生の声]

感想

学舎は、どうでした？



定置網漁業ではクレーンを頻繁に使うため、研修中に免許を取得しておいて良かったと思う。



2年間の研修で、漁業の基礎や技術を身につけることができて良かった。



漁村での実習や現地研修で色々な人の話を聞き、スムーズに就業することができた。



仲間が各地域にいるため、漁法の勉強や情報交換などができて心強い。



状況

今、何してる？



修了生たちは、研修修了後、希望地の漁村で頑張っています。



漁協組合員資格を取得して、漁船や漁具を入手し、個人で漁業経営を開始している方もいます。



お問い合わせ

京都府水産事務所「海の民学舎」係

〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野1029-3

〈受付時間〉 午前8時30分～午後5時15分
(土曜・日曜・祝祭日は休み)

TEL 0772-25-3030

FAX 0772-22-3289

MAIL info@uminotamigakusya.jp

海の民学舎

検索

